

5 . 就労

(1) 現在の収入を伴う仕事の有無 (問 15)

問 15 あなたは、現在、次のような収入を伴う仕事をしていますか。(は1つだけ)

第 10 回をみると、各国とも、「収入を伴う仕事はしていない」(日本：54.1%、アメリカ：72.5%、ドイツ：68.2%、スウェーデン：77.2%) が最も高く、いずれも過半数を占めている。

(図表 2-5-1-1)

第 9 回調査と比較してみると、日本では、「収入を伴う仕事はしていない」(54.1%) が第 9 回 (59.4%) に比べて低い。

スウェーデンでは、「収入を伴う仕事はしていない」(77.2%) が第 9 回 (66.6%) に比べて高く、「フルタイムの被雇用者」(8.7%) は、第 9 回 (12.6%) に比べて低い。

アメリカとドイツでは、大きな変化はみられない。(図表 2-5-1-1)

性別でみると、日本とドイツでは、女性の「収入を伴う仕事はしていない」(日本：61.7%、ドイツ：73.1%) が男性 (日本：46.9%、ドイツ：62.4%) に比べて高く、男性の「フルタイムの被雇用者」(日本：13.6%、ドイツ：18.8%) が女性 (日本：4.7%、ドイツ：11.3%) に比べて高い。

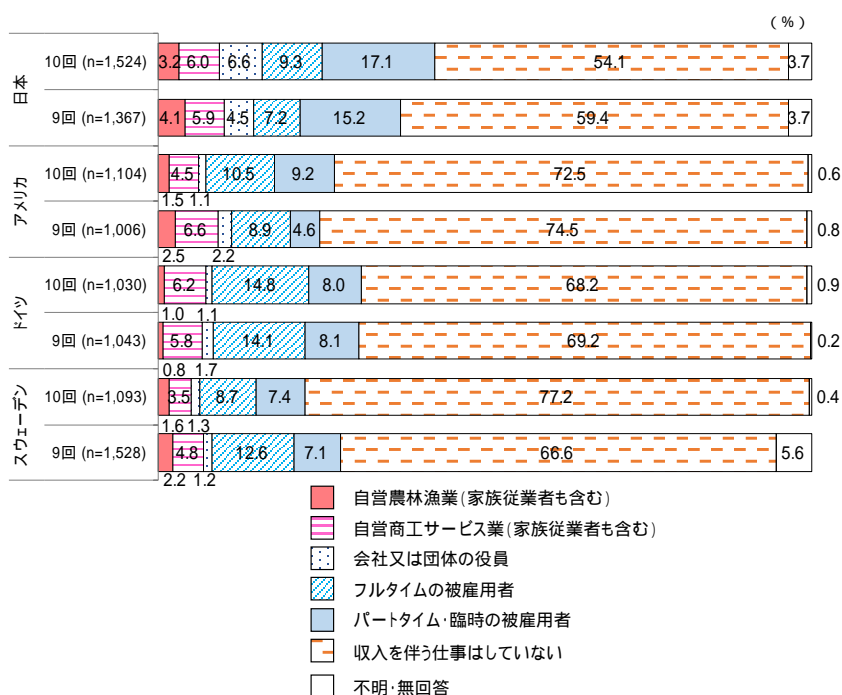
また、日本では、女性の「パートタイム・臨時の被雇用者」(19.5%) は男性 (14.9%) に比べて高く、男性の「会社又は団体の役員」(9.1%) は女性 (3.9%) に比べて高い。

アメリカとスウェーデンでは、男女間で大きな差はみられない。(図表 2-5-1-2)

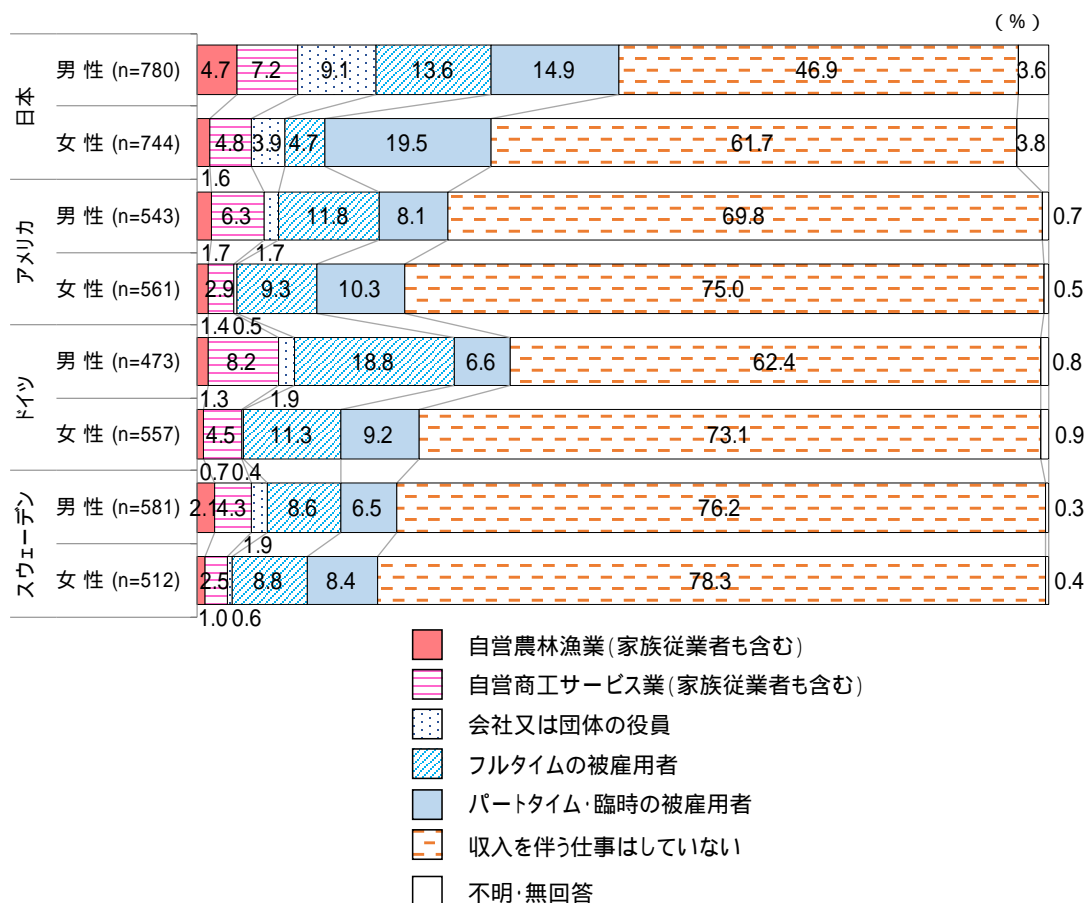
年代別でみると、各国とも、年代が高いほど「収入を伴う仕事はしていない」が高い傾向にある。収入を伴う仕事の中では、60～64 歳はいずれの国も「フルタイムの被雇用者」が最も高い。

(図表 2-5-1-3)

図表 2-5-1-1 現在の収入を伴う仕事の有無 (第 9 回との比較)



図表 2-5-1-2 現在の収入を伴う仕事の有無（性別）



図表 2-5-1-3 現在の収入を伴う仕事の有無（年代別）

(%)

国	年代	n	1	2	3	4	5	6	7
			自営農林漁業 (家族従業者も 含む)	自営商工サー ビス業(家族 従業者も含 む)	会社又は 団体の役員	フルタイムの 被雇用者	パートタイ ム・臨時の被 雇用者	収入を伴う 仕事はして いない	不明・無回答
日本	60～64歳	257	1.2	6.2	13.2	31.9	25.3	19.1	3.1
	65～69歳	297	3.7	6.7	7.7	11.4	28.3	39.1	3.0
	70～74歳	316	4.7	7.9	5.7	5.7	20.6	53.8	1.6
	75～79歳	335	3.3	7.2	3.9	1.8	12.2	66.3	5.4
	80歳以上	319	2.8	2.2	3.8	0.3	1.9	84.0	5.0
アメリカ	60～64歳	261	2.7	4.6	3.8	30.3	11.9	46.0	0.8
	65～69歳	267	1.1	6.4	-	8.6	13.1	70.0	0.7
	70～74歳	261	1.5	5.0	0.4	3.8	8.8	80.1	0.4
	75～79歳	195	0.5	4.1	0.5	1.0	5.1	88.7	-
	80歳以上	120	1.7	-	-	1.7	2.5	92.5	1.7
ドイツ	60～64歳	264	1.9	11.7	2.3	35.6	16.3	30.3	1.9
	65～69歳	218	1.4	5.5	1.4	14.7	9.2	67.0	0.9
	70～74歳	179	0.6	3.9	0.6	5.0	4.5	85.5	-
	75～79歳	172	0.6	6.4	0.6	5.2	5.2	81.4	0.6
	80歳以上	197	-	1.5	-	4.1	1.0	92.9	0.5
スウェーデン	60～64歳	138	1.4	8.0	5.1	44.2	16.7	23.9	0.7
	65～69歳	199	0.5	6.0	0.5	9.5	12.6	70.9	-
	70～74歳	194	2.1	3.1	0.5	0.5	7.2	86.6	-
	75～79歳	173	1.7	1.7	1.7	3.5	4.6	85.5	1.2
	80歳以上	389	1.8	1.5	0.5	2.1	2.8	91.0	0.3

(2) 一番長く経験した仕事の内容(問16)

問16 あなたが、これまでに一番長くした収入を伴う仕事はどのような仕事でしたか。(は1つだけ)

第10回をみると、各国とも、「フルタイムの被雇用者」(日本：38.8%、アメリカ：66.5%、ドイツ：66.7%、スウェーデン：76.6%)が最も高い。(図表2-5-2-1)

第9回調査と比較してみると、アメリカとスウェーデンでは、「フルタイムの被雇用者」(アメリカ：66.5%、スウェーデン：76.6%)が、第9回(アメリカ：59.9%、スウェーデン：65.2%)に比べて高い。

日本とドイツでは、大きな変化はみられない。(図表2-5-2-1)

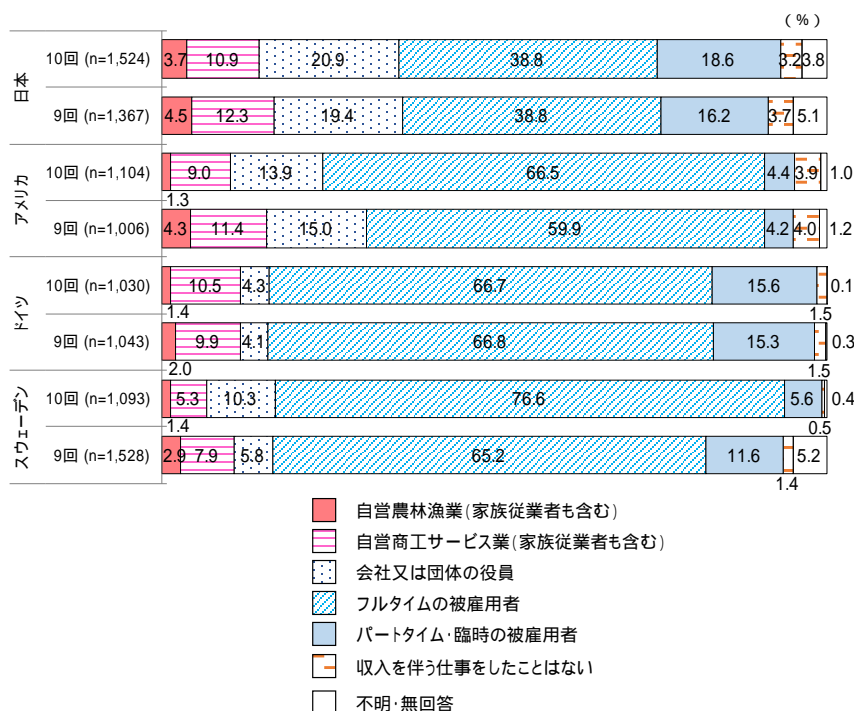
性別でみると、日本とドイツでは、男性の「フルタイムの被雇用者」(日本：45.8%、ドイツ：74.0%)が、女性(日本：31.6%、ドイツ：60.5%)に比べて高い。

また、各国とも、男性の「会社又は団体の役員」(日本：30.3%、アメリカ：16.4%、ドイツ：7.8%、スウェーデン：14.1%)が、女性(日本：11.2%、アメリカ：11.6%、ドイツ：1.3%、スウェーデン：6.1%)に比べて高い。

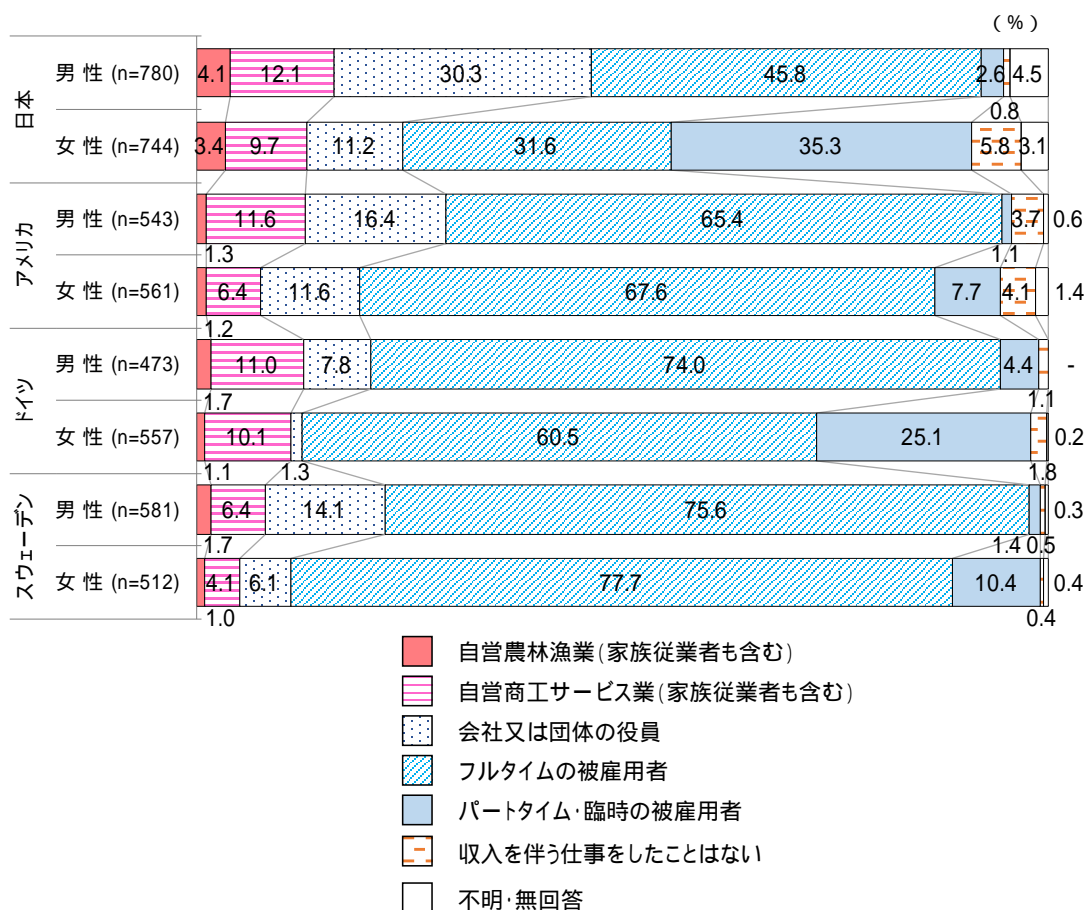
一方、女性は各国とも、「パートタイム・臨時の被雇用者」(日本：35.3%、アメリカ：7.7%、ドイツ：25.1%、スウェーデン：10.4%)が、男性(日本：2.6%、アメリカ：1.1%、ドイツ：4.4%、スウェーデン：1.4%)に比べて高い。(図表2-5-2-2)

年代別でみると、日本では、年代が高いほど「フルタイムの被雇用者」が低い傾向にあり、欧米3か国では、いずれの年代も「フルタイムの被雇用者」が5割台～7割台となっている。(図表2-5-2-3)

図表 2-5-2-1 一番長く経験した仕事の内容(第9回との比較)



図表 2-5-2-2 一番長く経験した仕事の内容（性別）



図表 2-5-2-3 一番長く経験した仕事の内容（年代別）

		n	自営農林漁業 (家族従業者も含む)	自営商工サービス業 (家族従業者も含む)	会社又は団体の役員	フルタイムの被雇用者	パートタイム・臨時の被雇用者	収入を伴う仕事をしたことはない	不明・無回答
日本	60～64歳	257	1.6	7.0	19.5	51.0	19.8	0.4	0.8
	65～69歳	297	4.0	9.4	18.5	44.8	18.9	1.7	2.7
	70～74歳	316	4.1	12.3	20.9	38.0	20.9	1.3	2.5
	75～79歳	335	2.1	12.2	21.2	37.9	18.8	3.3	4.5
	80歳以上	319	6.6	12.5	24.1	25.4	14.7	8.8	7.8
アメリカ	60～64歳	261	1.5	5.4	9.6	72.0	6.1	4.2	1.1
	65～69歳	267	-	9.0	12.0	70.0	5.6	2.2	1.1
	70～74歳	261	1.1	8.0	14.9	67.0	2.3	5.4	1.1
	75～79歳	195	2.6	14.9	17.9	59.5	3.1	2.1	-
	80歳以上	120	1.7	9.2	19.2	56.7	5.0	6.7	1.7
ドイツ	60～64歳	264	2.3	13.3	4.2	63.3	15.9	1.1	-
	65～69歳	218	0.9	6.4	4.1	72.0	14.7	1.8	-
	70～74歳	179	-	12.3	5.6	62.6	19.6	-	-
	75～79歳	172	1.7	11.0	4.1	72.1	11.0	-	-
	80歳以上	197	1.5	9.1	3.6	64.5	16.8	4.1	0.5
スウェーデン	60～64歳	138	0.7	5.1	8.0	79.0	7.2	-	-
	65～69歳	199	0.5	6.5	10.1	70.9	11.1	1.0	-
	70～74歳	194	1.0	6.7	8.8	78.9	4.6	-	-
	75～79歳	173	1.7	5.2	12.7	75.7	4.6	-	-
	80歳以上	389	2.1	4.1	11.1	77.9	3.1	0.8	1.0

(3) 退職年齢(問17)

【問16で1～5のいずれか(収入を伴う仕事をしたことがある)に○を付けた方にお伺いします。】

問17 あなたが、最終的に収入を伴う仕事を辞めたのは何歳のときですか。(は1つだけ)

第10回をみると、スウェーデン以外の3か国では、「60歳代前半(60～64歳)」(日本:20.5%、アメリカ:33.6%、ドイツ:35.4%)が最も高いが、スウェーデンでは、「60歳代後半(65～69歳)」(41.4%)が最も高い。(図表2-5-3-1)⁹

第9回調査と比較してみると、日本では、「まだ仕事を辞めていない」(32.5%)が第9回(24.1%)に比べて高い一方、スウェーデンでは、「まだ仕事を辞めていない」(11.7%)が第9回(17.7%)に比べて低い。

アメリカとドイツでは、大きな変化はみられない。(図表2-5-3-1)

性別でみると、日本では、女性の「20歳代ないしそれ以前」～「50歳代」が男性に比べて高く、ドイツの女性も「40歳代」と「50歳代」が男性に比べて高い。また、日本の退職年齢の平均値は、男性62.2歳、女性54.9歳と約7歳の差がある。

アメリカとスウェーデンでは、男女間で大きな差はみられない。(図表2-5-3-2)

年代別でみると、欧米3か国では、65～69歳の時点で「まだ仕事を辞めていない」が1割台となっているが、日本では、4割を占めている。(図表2-5-3-3)

図表 2-5-3-1 退職年齢(就労経験者)(第9回との比較)

		n	(%)							(歳)		
			20歳代 ないし それ以前	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代前半 (60～64歳)	60歳代後半 (65～69歳)	70歳以降	まだ仕事を 辞めていな い	不明・ 無回答	平均値
日本	第10回	1,417	5.6	2.0	3.0	11.6	20.5	15.9	8.2	32.5	0.6	58.5
	第9回	1,247	5.5	2.3	3.5	13.9	27.1	15.5	7.5	24.1	0.6	58.4
アメリカ	第10回	1,050	-	1.0	2.0	18.6	33.6	20.4	5.8	16.7	2.0	61.6
	第9回	954	1.2	0.8	3.0	18.6	28.2	19.5	8.2	18.1	2.4	61.1
ドイツ	第10回	1,014	3.5	1.4	2.9	11.8	35.4	22.3	1.6	20.4	0.8	59.9
	第9回	1,024	1.1	1.4	3.4	12.8	38.9	20.3	2.4	18.4	1.4	60.8
スウェー デン	第10回	1,084	-	-	0.1	5.3	36.3	41.4	4.9	11.7	0.3	64.5
	第9回	1,428	-	-	0.6	4.8	32.7	38.5	3.8	17.7	2.0	64.3

⁹ 平均値の算出にあたっては、選択肢に以下の値を与えて算出した。

1. 20歳代ないしはそれ以前:25歳
2. 30歳代:35歳
3. 40歳代:45歳
4. 50歳代:55歳
5. 60歳代前半(60～64歳):62歳
6. 60歳代後半(65～69歳):67歳
7. 70歳以降:72歳

図表 2-5-3-2 退職年齢（就労経験者）（性別）

			（%）										（歳）
		n	20歳代 ないし それ以前	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代前半 (60～64歳)	60歳代後半 (65～69歳)	70歳以降	まだ仕事を 辞めていな い	不明・ 無回答	平均値	
日本	男性	739	2.8	0.5	1.4	7.3	22.2	19.6	10.7	34.9	0.5	62.2	
	女性	678	8.6	3.5	4.9	16.4	18.7	11.9	5.5	29.8	0.7	54.9	
アメリカ	男性	520	-	0.8	1.7	19.6	31.2	20.6	5.8	18.1	2.3	61.7	
	女性	530	-	1.1	2.3	17.5	36.0	20.2	5.8	15.3	1.7	61.6	
ドイツ	男性	468	2.8	0.9	1.3	8.8	35.0	24.8	1.7	24.4	0.4	61.1	
	女性	546	4.0	1.8	4.2	14.5	35.7	20.1	1.5	17.0	1.1	58.9	
スウェーデン	男性	576	-	-	0.2	4.7	38.5	39.4	5.6	11.3	0.3	64.5	
	女性	508	-	-	-	5.9	33.9	43.7	4.1	12.2	0.2	64.5	

図表 2-5-3-3 退職年齢（就労経験者）（年代別）

			（%）										（歳）
		n	20歳代 ないし それ以前	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代前半 (60～64歳)	60歳代後半 (65～69歳)	70歳以降	まだ仕事を 辞めていな い	不明・ 無回答	平均値	
日本	60～64歳	254	4.7	3.5	1.6	10.2	12.2	-	-	67.3	0.4	50.6	
	65～69歳	284	6.0	1.8	2.5	11.3	20.1	14.4	-	42.6	1.4	56.3	
	70～74歳	304	5.3	0.3	3.6	10.2	18.8	25.7	5.6	30.3	0.3	59.8	
	75～79歳	309	5.8	3.6	3.9	12.3	23.6	17.8	13.6	18.8	0.6	59.0	
	80歳以上	266	6.0	0.8	3.4	14.3	27.4	19.5	21.4	6.8	0.4	61.0	
アメリカ	60～64歳	247	-	1.6	2.8	23.1	23.9	-	-	42.5	6.1	57.1	
	65～69歳	258	-	0.4	3.1	21.7	39.5	21.7	-	12.0	1.6	60.8	
	70～74歳	244	-	0.8	1.6	16.4	37.7	25.4	7.8	9.8	0.4	62.4	
	75～79歳	191	-	-	1.0	17.3	29.3	35.6	11.0	5.8	-	63.6	
	80歳以上	110	-	2.7	-	8.2	40.0	25.5	19.1	3.6	0.9	64.0	
ドイツ	60～64歳	261	3.4	1.1	2.3	13.4	21.8	-	-	54.8	3.1	55.1	
	65～69歳	214	2.3	0.9	2.3	9.8	40.7	25.2	-	18.7	-	60.8	
	70～74歳	179	2.8	1.1	3.4	10.1	39.7	36.9	0.6	5.6	-	61.2	
	75～79歳	172	2.9	1.7	3.5	8.7	38.4	36.0	2.3	6.4	-	61.2	
	80歳以上	188	5.9	2.1	3.2	16.5	41.5	23.4	5.9	1.6	-	59.3	
スウェーデン	60～64歳	138	-	-	-	3.6	21.7	-	-	72.5	2.2	61.0	
	65～69歳	197	-	-	0.5	2.0	41.6	45.7	-	10.2	-	64.3	
	70～74歳	194	-	-	-	4.1	46.9	43.8	3.1	2.1	-	64.3	
	75～79歳	173	-	-	-	5.2	31.8	54.3	7.5	1.2	-	65.1	
	80歳以上	382	-	-	-	8.1	35.6	47.1	8.9	0.3	-	64.7	

(4) 今後の就労意欲 (問 18)

問 18 今後、あなたは、収入を伴う仕事をしたいと思いますか。現在、収入を伴う仕事をされている方は、今後も収入を伴う仕事を続けたいと思いますか。(1 は 1 つだけ)

第 10 回をみると、日本では、「収入を伴う仕事をしたい (続けたい)」(46.1%) が最も高く、欧米 3 か国 (アメリカ : 32.2%、ドイツ : 28.9%、スウェーデン : 24.2%) に比べて高い。(図表 2-5-4-1)

第 9 回調査と比較してみると、日本では、「収入を伴う仕事をしたい (続けたい)」(46.1%) が、第 9 回 (40.2%) に比べて高い。

一方、スウェーデンでは、「収入を伴う仕事をしたくない (辞めたい)」(74.4%) が、第 9 回 (66.0%) に比べて高い。

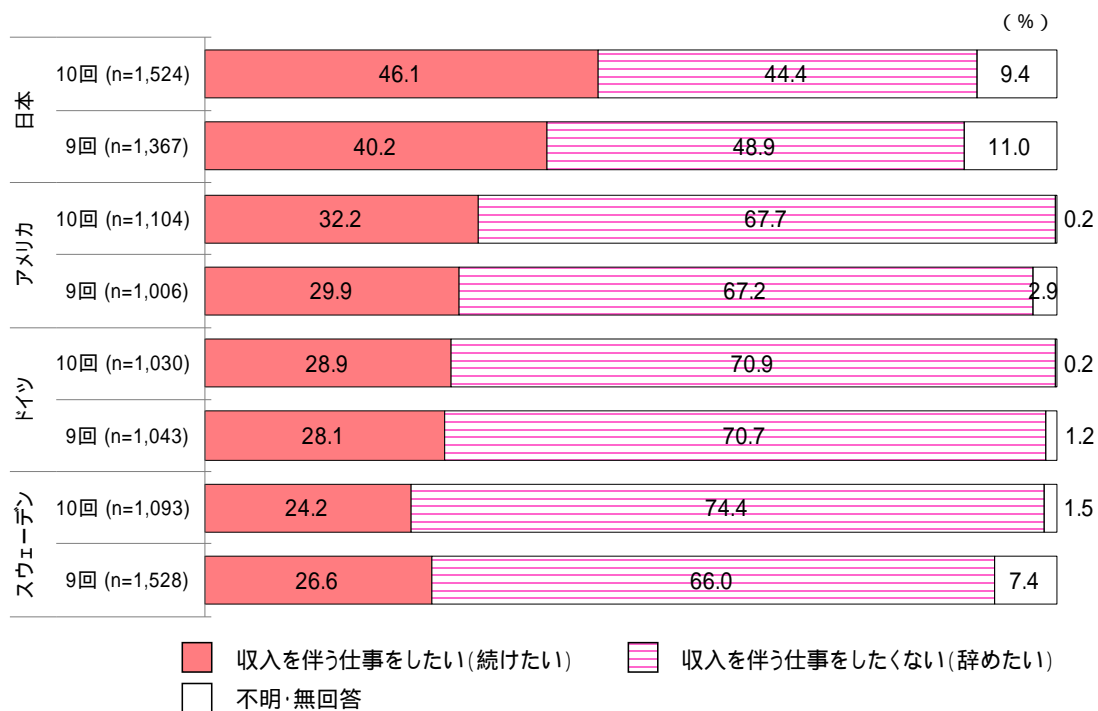
アメリカとドイツでは、大きな変化はみられない。(図表 2-5-4-1)

性別でみると、日本とドイツでは、男性の「収入を伴う仕事をしたい (続けたい)」(日本 : 52.7%、ドイツ : 32.1%) が女性 (日本 : 39.2%、ドイツ : 26.2%) に比べて高い。

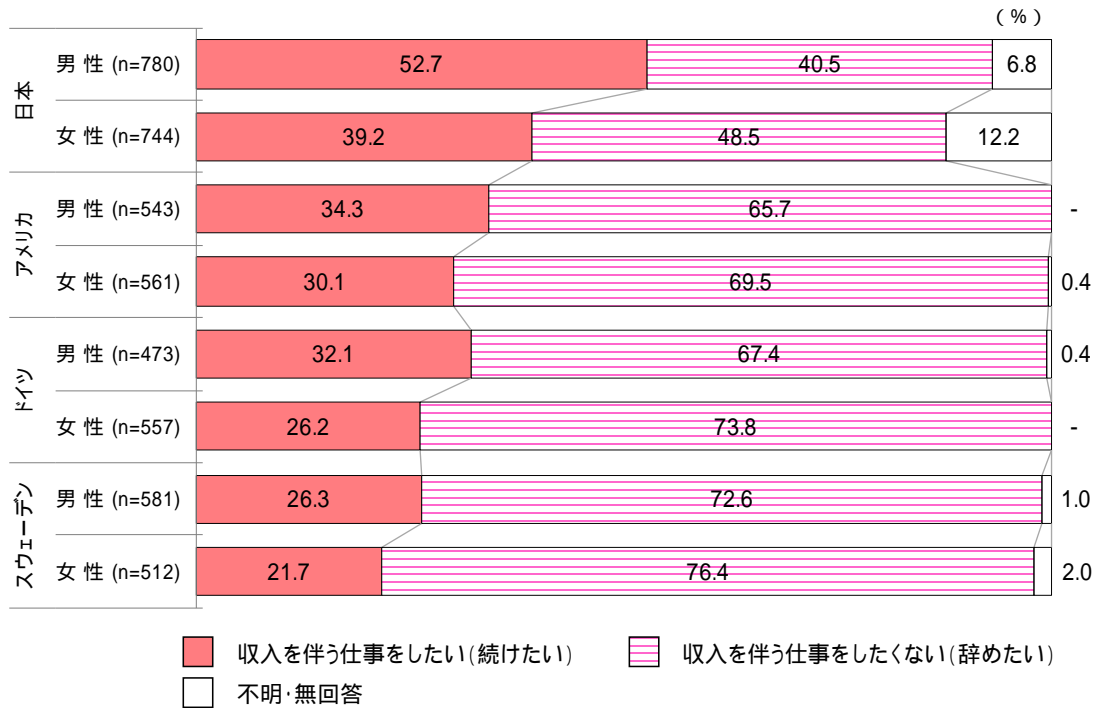
アメリカとスウェーデンでは、男女間で大きな差はみられない。(図表 2-5-4-2)

年代別でみると、各国とも、年代が高いほど、「収入を伴う仕事をしたい (続けたい)」が低くなり、「収入を伴う仕事をしたくない (辞めたい)」が高くなる傾向にある。(図表 2-5-4-3)

図表 2-5-4-1 今後の就労意欲 (第 9 回との比較)



図表 2-5-4-2 今後の就労意欲（性別）



図表 2-5-4-3 今後の就労意欲（年代別）

(%)

		n	収入を伴う仕事をしたい (続けたい)	収入を伴う仕事を したくない (辞めたい)	不明・無回答
日本	60～64歳	257	81.3	17.9	0.8
	65～69歳	297	62.6	34.7	2.7
	70～74歳	316	46.2	46.2	7.6
	75～79歳	335	34.6	53.7	11.6
	80歳以上	319	14.4	63.3	22.3
アメリカ	60～64歳	261	57.5	42.1	0.4
	65～69歳	267	36.7	63.3	-
	70～74歳	261	24.5	75.1	0.4
	75～79歳	195	15.4	84.6	-
	80歳以上	120	10.8	89.2	-
ドイツ	60～64歳	264	55.3	43.9	0.8
	65～69歳	218	33.9	66.1	-
	70～74歳	179	17.9	82.1	-
	75～79歳	172	18.6	81.4	-
	80歳以上	197	7.1	92.9	-
スウェーデン	60～64歳	138	59.4	40.6	-
	65～69歳	199	28.6	71.4	-
	70～74歳	194	21.1	78.4	0.5
	75～79歳	173	19.7	77.5	2.9
	80歳以上	389	12.9	84.6	2.6

(5) 収入を伴う仕事をしたい(続けたい)理由(問19)

【問18で1(収入を伴う仕事をしたい(続けたい))に○を付けた方にお伺いします。】

問19 あなたが収入を伴う仕事をしたい(続けたい)と思われるのは、主にどのような理由からですか。(は1つだけ)

第10回をみると、スウェーデン以外の3か国では、「収入がほしいから」(日本：53.8%、アメリカ：41.4%、ドイツ：43.6%)が最も高い。

スウェーデンでは第10回調査で新規選択肢となった「自分の知識・能力を生かせるから」(33.0%)が最も高い。(図表2-5-5-1)

第9回調査と比較してみると、第10回は新規選択肢があるため、留意は必要だが、日本では、大きな変化はみられない。

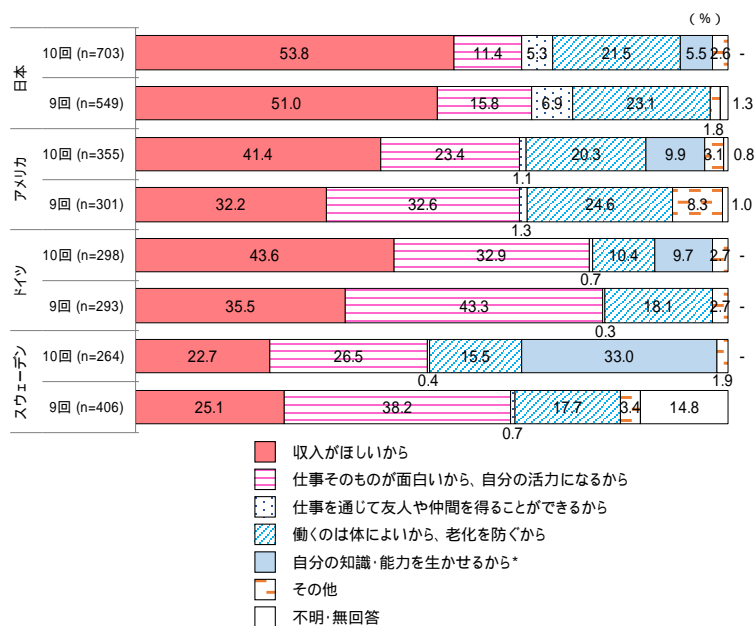
アメリカとドイツでは、「収入がほしいから」(アメリカ：41.4%、ドイツ：43.6%)が、第9回(アメリカ：32.2%、ドイツ：35.5%)に比べて高くなっており、「仕事そのものが面白いから、自分の活力になるから」に変わって、最も高い要因になっている。(図表2-5-5-1)

性別でみると、アメリカとスウェーデンでは、男性の「働くのは体によいから、老化を防ぐから」(アメリカ：24.7%、スウェーデン：19.6%)が、女性(アメリカ：15.4%、スウェーデン：9.9%)に比べて高い。

日本とドイツでは、男女間で大きな差はみられない。(図表2-5-5-2)

年代別でみると、各国とも、「収入がほしいから」は「60～64歳」が最も高い。(図表2-5-5-3)

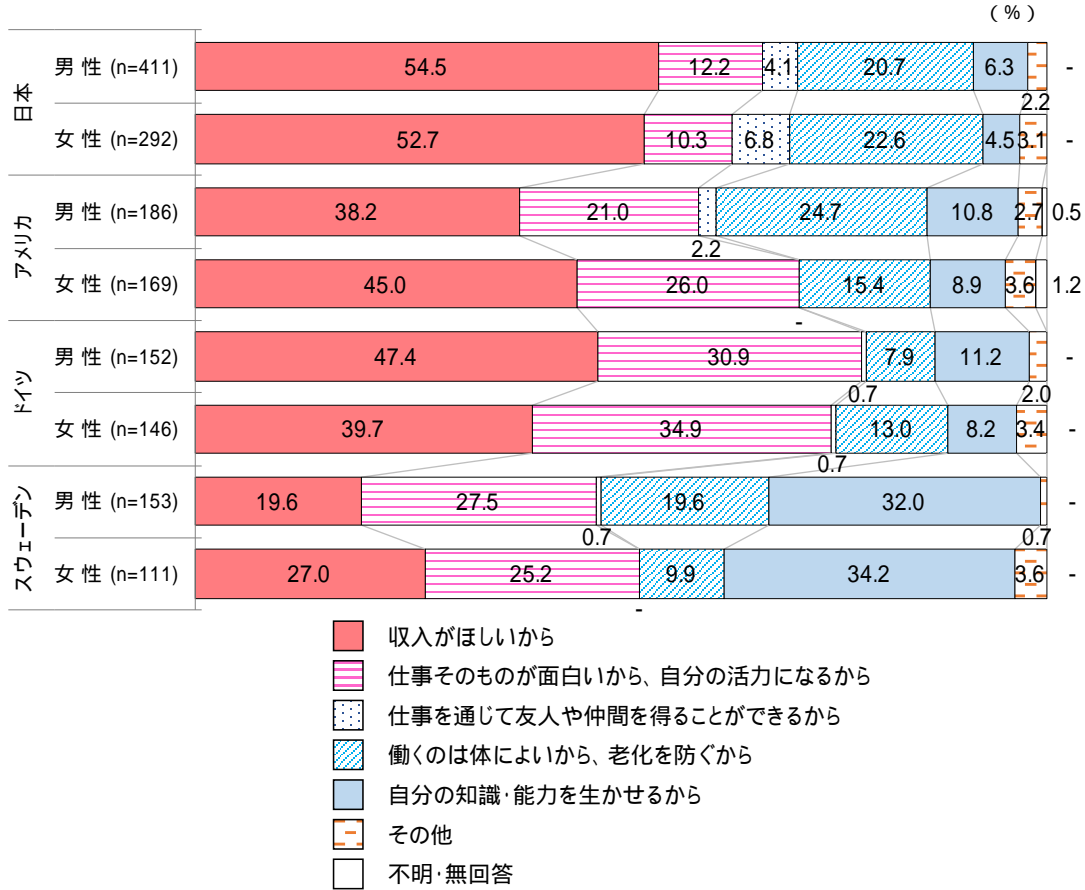
図表 2-5-5-1 収入を伴う仕事をしたい(続けたい)理由(就労意向者)(第9回との比較)



注) 第10回調査の新規選択肢は、以下の通り。

* 自分の知識・能力を生かせるから

図表 2-5-5-2 収入を伴う仕事をしたい(続けたい)理由(就労意向者)(性別)



図表 2-5-5-3 収入を伴う仕事をしたい(続けたい)理由(就労意向者)(年代別)

(%)

		n	収入がほしいから	仕事そのものが面白いから、自分の活力になるから	仕事を通じて友人や仲間を得ることができるから	働くのは体によいから、老化を防ぐから	自分の知識・能力を生かせるから	その他	不明・無回答
日本	60～64歳	209	67.0	8.6	3.3	12.9	5.3	2.9	-
	65～69歳	186	53.8	10.2	3.2	26.3	4.8	1.6	-
	70～74歳	146	47.9	15.1	7.5	24.0	2.7	2.7	-
	75～79歳	116	41.4	13.8	9.5	22.4	9.5	3.4	-
	80歳以上	46	43.5	10.9	4.3	30.4	8.7	2.2	-
アメリカ	60～64歳	150	50.7	22.0	1.3	12.7	10.0	2.0	1.3
	65～69歳	98	30.6	25.5	1.0	28.6	10.2	3.1	1.0
	70～74歳	64	35.9	23.4	1.6	26.6	6.3	6.3	-
	75～79歳	30	43.3	16.7	-	20.0	16.7	3.3	-
	80歳以上	13	38.5	38.5	-	15.4	7.7	-	-
ドイツ	60～64歳	146	50.0	30.1	-	8.2	9.6	2.1	-
	65～69歳	74	47.3	29.7	1.4	12.2	8.1	1.4	-
	70～74歳	32	15.6	40.6	-	12.5	25.0	6.3	-
	75～79歳	32	34.4	40.6	3.1	12.5	3.1	6.3	-
	80歳以上	14	42.9	42.9	-	14.3	-	-	-
スウェーデン	60～64歳	82	36.6	25.6	-	13.4	22.0	2.4	-
	65～69歳	57	21.1	33.3	1.8	10.5	31.6	1.8	-
	70～74歳	41	19.5	14.6	-	17.1	46.3	2.4	-
	75～79歳	34	23.5	26.5	-	14.7	32.4	2.9	-
	80歳以上	50	4.0	30.0	-	24.0	42.0	-	-

(6) 収入を伴う仕事をしたくない(辞めたい)理由(問20)

【問18で2(収入を伴う仕事をしたくない(辞めたい))に○を付けた方にお伺いします。】

問20 あなたが収入を伴う仕事をしたくない(辞めたい)と思われるのは、主にどのような理由からですか。(は1つだけ)

第10回をみると、スウェーデン以外の3か国では、「ゆっくりとした生活がしたいから」(日本：43.0%、アメリカ：42.0%、ドイツ：30.8%)が最も高い。

スウェーデンでは「仕事以外にしたい事があるから」(33.6%)が最も高い。(図表2-5-6-1)

第9回調査と比較してみると、ドイツとスウェーデンでは、「仕事以外にしたい事があるから」(ドイツ：25.9%、スウェーデン：33.6%)が、第9回(ドイツ：20.9%、スウェーデン：24.3%)に比べて高い。

日本とアメリカでは、大きな変化はみられない。(図表2-5-6-1)

性別でみると、日本とスウェーデンでは、男性の「ゆっくりとした生活がしたいから」(日本：48.4%、スウェーデン：36.5%)が、女性(日本：38.2%、スウェーデン：27.6%)に比べて高い。

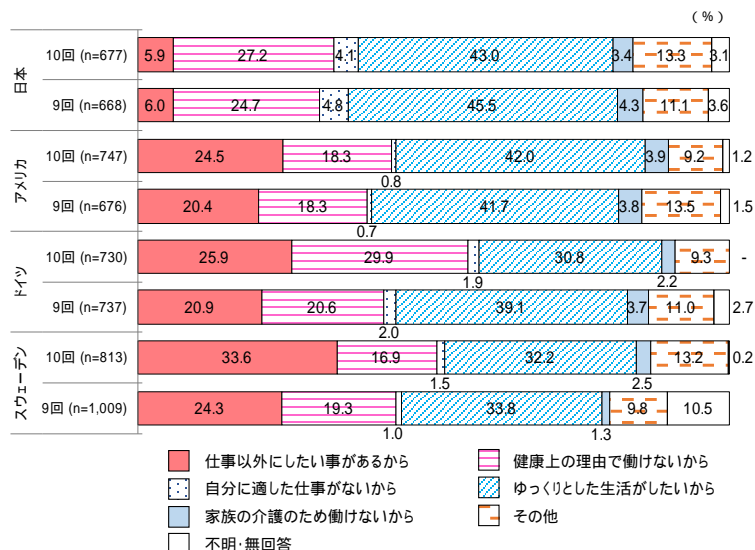
一方、アメリカとドイツでは、男性の「仕事以外にしたい事があるから」(アメリカ：28.9%、ドイツ：31.7%)が、女性(アメリカ：20.5%、ドイツ：21.4%)に比べて高い。

ドイツでは、女性の「健康上の理由で働けないから」(33.1%)が、男性(25.7%)に比べて高い。(図表2-5-6-2)

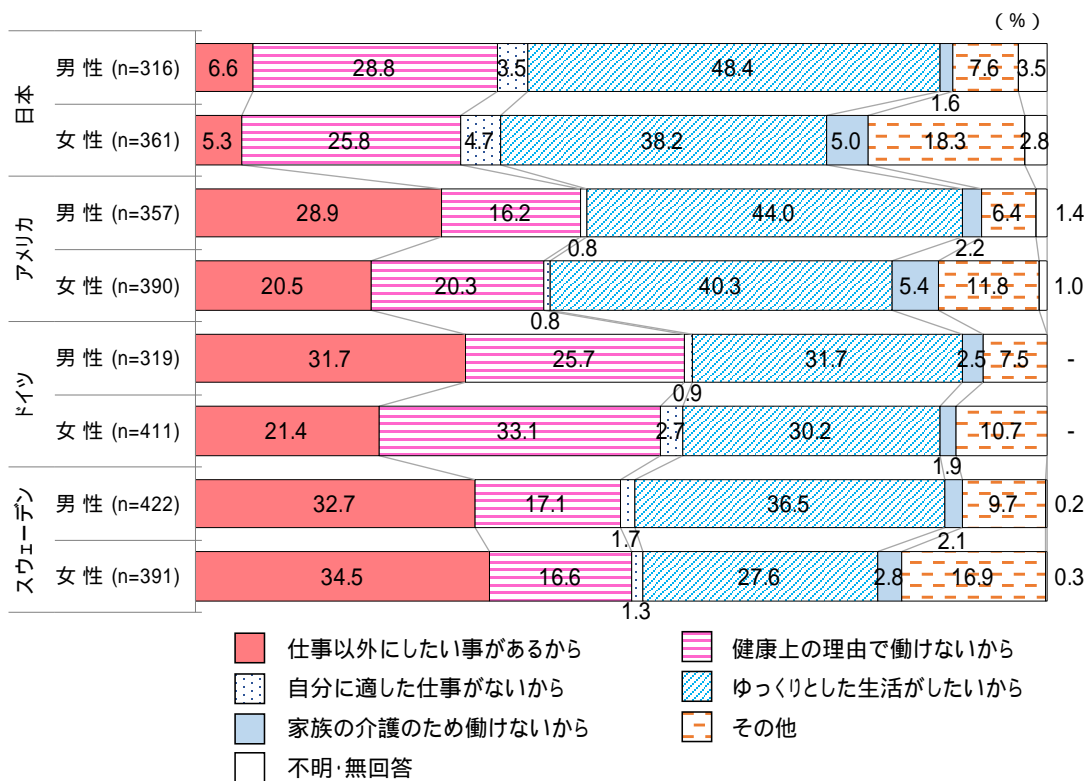
年代別でみると、日本とアメリカでは、すべての年代で「ゆっくりとした生活がしたいから」が最も高い。

ドイツでは各年代とも「仕事以外にしたい事があるから」、「健康上の理由で働けないから」、「ゆっくりとした生活がしたいから」に分散しており、スウェーデンでは、いずれの年代も、「仕事以外にしたい事があるから」、「ゆっくりとした生活がしたいから」が高い傾向にある。(図表2-5-6-3)

図表 2-5-6-1 収入を伴う仕事をしたくない(辞めたい)理由(非就労意向者)(第9回との比較)



図表 2-5-6-2 収入を伴う仕事をしたくない（辞めたい）理由（非就労意向者）（性別）



図表 2-5-6-3 収入を伴う仕事をしたくない（辞めたい）理由（非就労意向者）（年代別）

		n	仕事以外にしたいことがあるから	健康上の理由で働けないから	自分に適した仕事がないから	ゆっくりとした生活がしたいから	家族の介護のため働けないから	その他	不明・無回答
日本	60～64歳	46	8.7	23.9	4.3	50.0	2.2	6.5	4.3
	65～69歳	103	6.8	22.3	3.9	53.4	4.9	6.8	1.9
	70～74歳	146	6.8	26.7	6.8	47.9	1.4	7.5	2.7
	75～79歳	180	8.3	28.3	5.0	37.2	3.9	13.9	3.3
	80歳以上	202	2.0	29.7	1.5	37.6	4.0	21.8	3.5
アメリカ	60～64歳	110	24.5	31.8	-	32.7	2.7	7.3	0.9
	65～69歳	169	32.0	17.2	1.2	38.5	3.0	7.7	0.6
	70～74歳	196	23.5	14.8	1.0	45.9	4.6	9.2	1.0
	75～79歳	165	23.0	15.2	0.6	49.7	3.6	7.9	-
	80歳以上	107	16.8	17.8	0.9	38.3	5.6	15.9	4.7
ドイツ	60～64歳	116	22.4	34.5	4.3	26.7	4.3	7.8	-
	65～69歳	144	34.7	20.8	2.1	33.3	1.4	7.6	-
	70～74歳	147	34.0	27.2	1.4	31.3	1.4	4.8	-
	75～79歳	140	22.9	29.3	0.7	33.6	1.4	12.1	-
	80歳以上	183	16.9	36.6	1.6	29.0	2.7	13.1	-
スウェーデン	60～64歳	56	35.7	14.3	1.8	46.4	-	1.8	-
	65～69歳	142	44.4	10.6	2.1	37.3	1.4	4.2	-
	70～74歳	152	37.5	11.8	2.0	40.8	1.3	6.6	-
	75～79歳	134	31.3	16.4	1.5	34.3	2.2	14.2	-
	80歳以上	329	27.7	22.5	0.9	22.8	4.0	21.6	0.6